

令和2年12月9日(水)

5年生 「特別の教科 道徳」の授業



清瀬市名誉市民 澄川喜一さんが「文化勲章」を受賞しました。

彫刻家 澄川喜一さんを教材に、日本の伝統・文化を見直し、未来へ発展させていこうとする心情を育てることをねらいとして取り組みました。

児童は、日常的に日本の伝統・文化に触れてはいるものの意識をすることはあまりないので、良い機会になりました。

また、澄川喜一さんが取り組んできた「反りと起り」についても理解が深まりました。

未来に残したい日本の伝統・文化について問いかけられた子供たちから、「百人一首」「なわとび」「和食」・・・「お寿司」「お母さんが作ったお味噌汁」という答えが返ってきました。